

# 令和 4 年 度 事 業 計 画

社 会 福 祉 法 人 成 仁 会

〒 8 6 1 - 2 4 0 3

熊 本 県 阿 蘇 郡 西 原 村 布 田 8 9 7 番 1

T E L 0 9 6 - 2 7 9 - 4 8 2 5

F A X 0 9 6 - 2 7 9 - 4 8 2 4

## 【目 次】

I 実 施 事 業.....	- 2 -
1 実施事業運営方針.....	- 2 -
2 事業実施体制.....	- 2 -
3 職員配置（組織図）.....	- 3 -
II 部 門 別 事 業 実 施 概 要.....	- 4 -
1 入所介護部門.....	- 4 -
2 短期入所部門.....	- 4 -
3 通所介護部門.....	- 4 -
4 訪問介護部門.....	- 4 -
5 居宅介護支援部門.....	- 5 -
6 栄 養 部 門.....	- 5 -
7 事務管理部門.....	- 5 -
8 グループホーム.....	- 5 -
9 行 事 計 画.....	- 6 -
(1) 施設部門年間行事計画.....	- 6 -
(2) グループホーム部門年間行事計画.....	- 7 -
III 会 議 ・ 委 員 会 一 覧.....	- 8 -

## 社会福祉法人 成仁会 経営理念

超高齢化社会を迎えるわが国の現状を深く認識し、社会福祉法人の社会的使命を自覚し、地域社会に根ざした奉仕と信頼・創造と実践を旨とした社会福祉施設を目指し、これを限りなく希求する。

### 理念具体化の為の指針

1. 社会福祉法人としての社会的使命の自覚と奉仕の精神を堅持して、地域社会への貢献の追及
2. 良質にして十分な量の介護サービスの提供による利用者の満足度の向上を図るための継続的な努力と実践
3. 職員は、常に自らの地位役割を深く認識し、技能を鍛錬し、融和団結して利用者の安心と信頼を得るための自己成長の追求

館是  
奉仕・信頼

合言葉  
最善を尽くそう

# I 実施事業

## 1 実施事業運営方針

今年度も新型コロナウイルス感染予防として、利用者の外出制限や面会制限、職員に対する行動指針遵守のお願い等の様々な対策が求められることとなりますが、利用者や家族、勤務する職員や関係者に対し、正確な情報を適切に発信していきます。

施設においては、利用者の尊厳に配慮した介護サービスの提供を行うとともに、介護の重度化による、医療的ケア対象者の増加に対応するため、看護・介護職員による医療的ケアの質の向上や看取りケアの充実を図るため、内部研修の充実や多職種間の連携強化に取り組んでいきます。

職員については、健康管理に配慮し、知識向上の機会を与え、やりがいのある職場環境の整備を行い、人材の確保に努めます。

地域との関わりについては、信頼され開かれた施設となるよう、高齢者福祉施策に積極的に参加し、地域ための高齢者福祉施設としての役割を果たしていきます。

### 1) 「感染症や自然災害への対応力強化」

感染症や自然災害が発生した場合であっても、利用者に必要なサービスが安定的・継続的に提供される体制を構築する。また、感染症の施設内クラスター発生に備えた初動対応の基盤が定着するよう取組を行う。

### 2) 「看護・介護職員の質の向上」

基本的な知識・技術を身に付け、施設内外での研修を受け習熟度を上げ、利用者に対する接遇についても見直す。

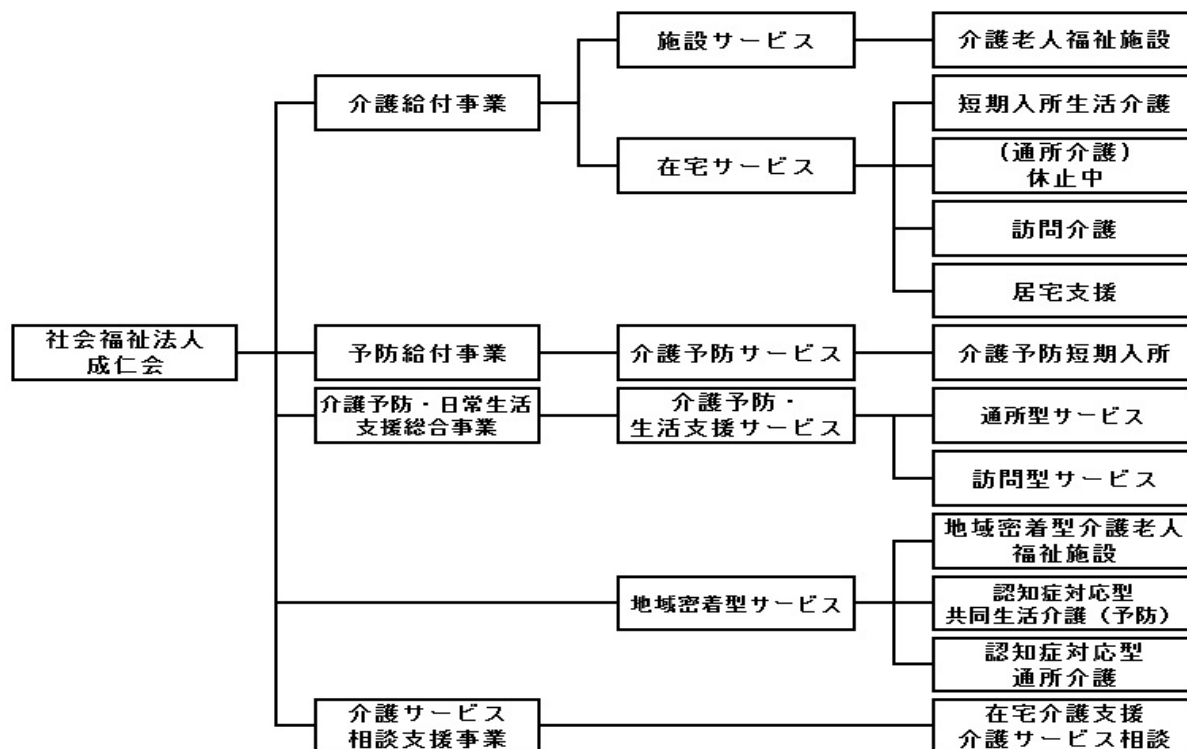
### 3) 「介護人材の確保・介護現場の革新」

介護人材の確保・介護現場の革新に対応するため、介護ロボットの導入や ICT 化を進める。

### 4) 「地域との関わり」

地域の高齢者が住み慣れた地域で生活を継続するため、いつでも気軽に相談できる施設となるよう情報発信を行う。

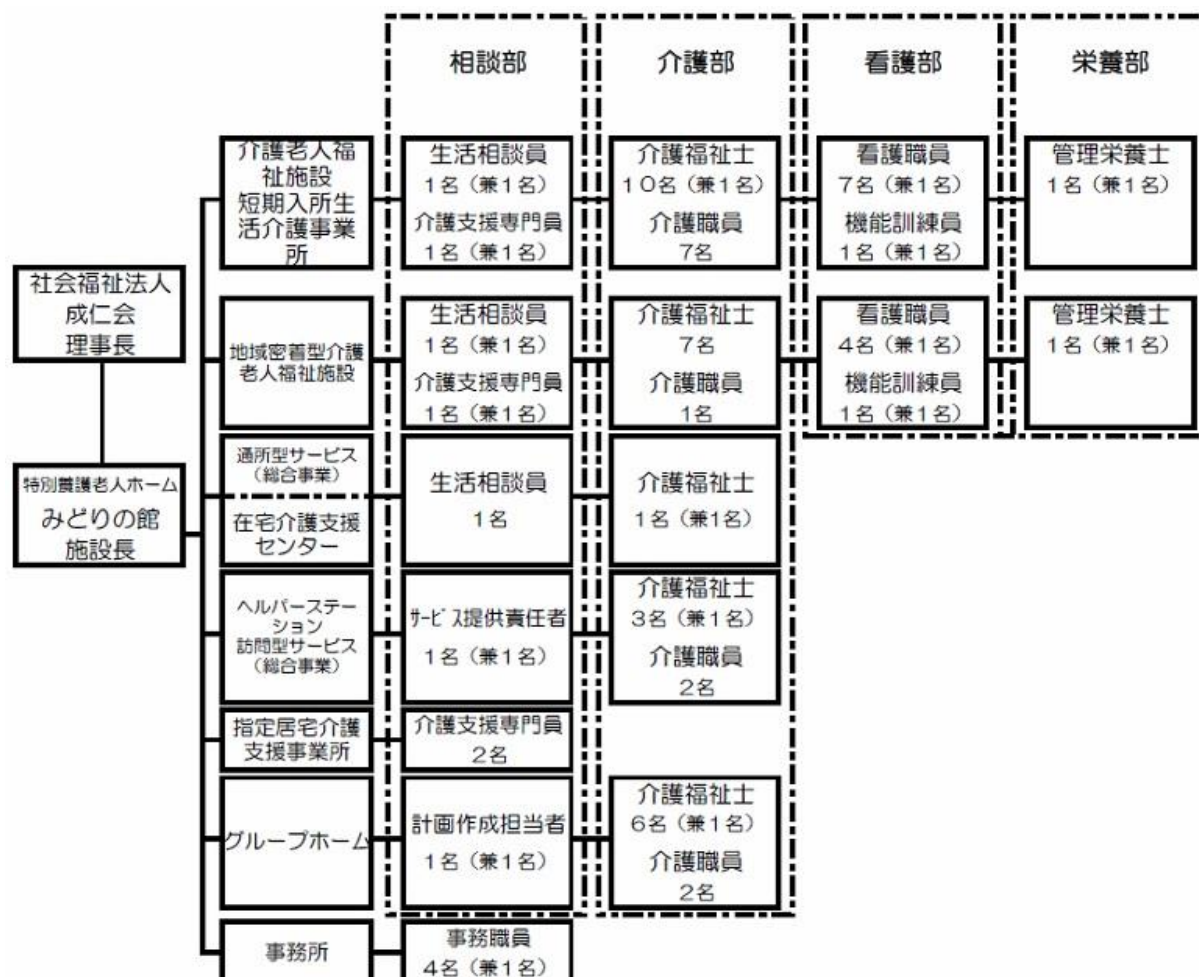
## 2 事業実施体制



※ 当法人の令和3年度における利用者の状況（令和3年4月～令和4年2月）

- 1) 特別養護老人ホーム（定床40床）  
利用者延べ人数 12,047人 1日平均利用者数 36.1人（前年37.7人）稼働率90.2%
- 2) 地域密着型特別養護老人ホーム（定床20床）  
利用者延べ人数 6,175人 1日平均利用者数 18.5人（前年18.3人）稼働率92.4%
- 3) 短期入所（ショートステイ）（定床20床）  
利用者延べ人数 2,471人 1日平均利用者数 7.4人（前年8.4人）稼働率37.0%
- 4) デイサービス  
利用者延べ人数 386人 1日平均利用者数 8.8人（前年6.5人）
- 5) ヘルパーステーション  
利用者延べ人数 1,991人 1日平均利用者数 8.1人（前年6.2人）
- 6) 居宅介護支援事業所  
利用者延べ人数 684人 1日平均利用者数 62.2人（前年57.5人）
- 7) グループホーム（定員9名）  
利用者延べ人数 2,768人 1日平均利用者数 8.3人（前年8.8人）稼働率92.1%
- 8) 法人合計利用者数  
利用者延べ人数 26,442人

3 職員配置（組織図）（令和4年度当初職員数60名（登録職員2名含む））



- ※1 職種ごとの職員数表記について、実際の人員数を記載しております。
- ※2 実人員数の中には、兼務者も含まれておりますので、職員総数よりも多くなっております。
- ※3 看護職員数は、看護師と准看護師の合計となっております。

## II 部門別事業実施概要

### 1 入所介護部門

住み慣れた地域で最期まで自分らしいおだやかな生活が送れるよう、本人、ご家族の意向を尊重した支援を行う。

- 重度の要介護者・医療的ニーズのある方への知識、技術の向上を図る。
- 認知症入所者への対応力の向上を図る。
- 身体拘束や虐待行為の防止、事故防止を図り介護サービスの質の向上を図る。
- 接遇態度や知識技術の向上を図るとともに、ご家族に対する状況説明の機会を増やし看取り介護を充実する。
- 各入所者の情報収集及びケアプランによる PDCA サイクルの充実。
- 感染症の発生及び施設内クラスター発生の防止。感染症対策の定期訓練の実施。
- 介護の効率化を図る為、ICT の活用等業務内容の見直しを行う。
- 職員の資格取得、研修参加への支援及び施設内研修の企画をし実施する。

### 2 短期入所部門

利用者、ご家族等と連携し最適なサービス提供体制を確立させ、長期利用を含め稼働率の安定を目指す。

- 利用者の自己決定の尊重、残存機能を活かした自立支援、利用者主体の援助を行う。
- 提供する具体的なサービスについては、利用者、ご家族の同意を得た上で、介護職・看護職等の多職種共同で援助を行い、利用者の QOL の向上を目指します。
- 利用者の日常の健康管理から緊急時の対応等を協力病院と連携し、最適なサービスの提供ができるよう運営体制の構築を行う。
- サービス提供時の事故を未然に防げるよう、早期対応も含めたリスクマネジメントの充実を目指します。
- コロナ感染症の予防を念頭に、居室の利用方法を検討し、利用者の確保に努めます。

### 3 通所介護部門

認知症対応型通所介護及び西原村通所型サービスの利用者増を図り、デイサービスの再開を目指す。

- 認知症対応型通所及び西原村通所型サービスの提供するサービス内容や実施状況についての告知を関係各機関や利用対象者に行う。
- デイサービス利用希望者の状況やニーズの把握を行い、必要なサービス提供が出来る環境を整える。

### 4 訪問介護部門

住み慣れた地域で在宅生活を送る事が出来るよう、利用者やご家族のニーズに沿った訪問介護サービスの提供を行い、必要に応じ関係機関と連携を図り、より適切なサービスを提供する。

- 自立支援、重度化防止を図り、ケアプランに沿った計画書の作成、モニタリング、細かい評価、報告を行い多職種との連携を強化する。
- 専門職として様々なニーズに合ったサービス提供や助言・観察ができるよう、施設内外の研修に参加しケアの質の向上と改善を図る。
- 利用者へ安心してサービス提供ができるように感染防止対策を徹底する。

## 5 居宅介護支援部門

地域の高齢者と行政、医療、福祉、その他関係機関と連携し、高齢者が住み慣れた地域での生活を継続していくことができるよう支援を行う。

- 西原村地域の各事業所や行政・地域包括支援センターと現状把握、分析し必要な社会資源となるような協力体制を確立する。
- 慢性疾患を抱える地域の高齢者のため、地域の主治医や医療関連施設との連携や協力体制を確立し、地域への情報発信を行う。
- 自治会や民生委員との連携や地域支援体制を訪問活動で強化し、住み慣れた地域で生活を続けられる支援体制を法人全体で整備できるよう連携する。
- 生活支援整備体制事業協議体に参加し、西原村の現状や課題を見据えた資源開発に協力する。
- ICTを活用してサービスの質を保ち、法人内や法人外でもケア検討会や研修会等で技術提携や連携を強化する。また、研修参加や自己研鑽により、専門職の知識技術の向上に努める。

## 6 栄養部門

利用者の栄養状況を把握し、その人に合った食事を委託業者と協力して提供し、楽しみとして満足できるものとする。また、非常時でも問題なく食事の提供ができるよう備蓄の管理を行う。

- 栄養評価を行うことで、低栄養状態の方を早期に発見し、多職種で対応して改善する。
- ミールラウンドにて多職種で摂食嚥下の確認を行い、利用者にあった食事形態で機能低下を防げるように対応していく。
- 四季を感じられる季節の食材を使用し、利用者の意向に沿った食事で楽しみや満足感を味わってもらう。
- 災害時の備蓄の確認と管理を定期的に行う。

## 7 事務管理部門

施設の健全な経営と運営を行うため、各種情報の収集や事務処理の効率化、各事業所における収支の調査、改善を行うとともに、老朽化等に伴う修繕費の増加に対応するため、計画的な改修や更新について検討を行う。また、災害予防のための訓練や災害や感染症発生時に必要な物品の確保、地域との連携体制の整備を行う。

- 介護職員の慢性的な人材不足を補うため、人材確保を行うとともに、介護職員の意識向上と教えることによる技能向上を図ります。
- 建設後20年以上が経過し、設備の老朽化等に伴う修理の際、部品供給の終了や修理費用が高額となる事が多くなっている現状から、改修や更新について検討を行う。
- 他施設と連携や研修会等へ積極的に参加し、情報の収集を行い施設の運営に活用する。
- 法令で定められた法人の事業状況や介護保険情報、その他必要な法人・施設の情報等を、適切な時期にホームページや広報誌を利用し提供する。
- 地域における非常災害時、村内要介護者等の受入れを行うため関係機関との連携を強化する。

## 8 グループホーム

認知症高齢者が、残された能力を最大限活かし、自分らしい生活が続けられるよう、利用者本人、ご家族の意向を尊重したサービス提供体制を整える。

- 利用者の意向と希望に沿った生活が送れるよう、利用者の力、能力を把握し、その方にあった援助計画を作成する
- 利用者の希望に沿ったレクリエーションや外出企画等の提案と実施
- 利用者が日常生活を健康で安全に生き生きと過ごせるよう、関連医療機関と連携し、体調の変化等にすみやかに対応できるような体制を確立する。
- 地域に開かれた事業運営を行うため、運営推進会議の実施と、地域行事へ積極的に参加する。



## 9 行 事 計 画

### (1) 施設部門年間行事計画

月	季節行事	地域行事	施設内外行事	家族関係	管理・防災関係
4月	昭和の日 29日	花見	花見会	みどりだより	
5月	憲法記念日 3日 みどりの日 4日 こどもの日 5日 母の日 10日	つつじ見学	つつじ見学 健康診断	衣替え連絡	受水槽清掃
6月	衣替え 父の日 21日 夏至		朝顔植え		消防訓練（夜間） ボイラー点検
7月	海の日 23日 スポーツの 24日 日		そうめん流し	帰省案内 みどりだより	
8月	お盆 山の日 10日 終戦記念日 15日			敬老会案内	浴槽ろ過 システム消毒
9月	敬老の日 21日 秋分の日 22日		敬老秋祭り		
10月	衣替え 十五夜 1日		運動会 コスモス見学	みどりだより 衣替え連絡	
11月	文化の日 3日 七五三 15日 勤労感謝の 23日 日	西原村 文化祭	インフルエンザ 予防接種 紅葉見学	家族会 親睦会	消防総合訓練 浴槽水点検 ボイラー点検
12月	クリスマス 25日 大晦日 31日		もちつき	帰省案内	
1月	元旦 1日 成人の日 11日 鏡開き	どんどや (布田) 初詣	初詣 どんどや見学 新年会	みどりだより	
2月	節分 建国記念日 11日 天皇誕生日 23日	のぎく祭り	豆まき 植木市見学		
3月	桃の節句 春分の日 20日	木山初市	ひな祭り 花見会	家族会総会	
月例行事			会議・研修等		
誕生日会（随時）		散髪（第2月曜・随時）	職員会議（毎月）	受水槽点検（月1回）	
		歯科往診（毎週）	経営推進会議（毎月）	全館消毒	
		内科往診（月4回）	委員会会議（毎月）	運営推進会議（年6回）	
		精神科診療（月1回）	栄養委員会（毎月）		
			サービス担当者会議（毎週）		



## (2) グループホーム部門年間行事計画

月	行事	装飾	レクレーション	外出	衛生・美化
4月	家族会、花見 運営推進会議①	鯉のぼり かぶと	ドライブ	つつじ見学	衣類の調整
5月	母の日 健康診断	菖蒲	外気浴 外庭で昼食会		菖蒲湯 ワックス掛け① バルサン消毒
6月	消防訓練 運営推進会議②	あじさい	七夕飾り作り 梅干作り バーベキュー		ハエ取り紙設置 衣替え 虫歯予防 ムカデ駆除
7月	七夕祭り	七夕飾り	土用うなぎ		夏バテ防止対策
8月	お盆 運営推進会議③	盆提灯	ワークキャン プ	墓参り 夏祭り	
9月	秋祭り	月見団子 すすき	お月見団子作 り	老人会運動 会参加	
10月	ドライブ 運営推進会議④	菊		コスモス見 学 運動会参加	衣類の調整 衣替え
11月	西原村文化祭 消防訓練	クリスマス ツリー	文化祭出展物 展示	紅葉狩り 文化祭見学	インフルエンザ予防 接種 ワックス掛け②
12月	忘年会 運営推進会議⑤	鏡餅		イルミネー ション見学	冬至(ゆず湯) 大掃除 芝消毒(ムカデ)
1月	お正月 新年会	正月	七草粥 鏡開き 新年会	初詣 ドント焼き	うがい、手洗いの強化
2月	節分 運営推進会議⑥	ひな壇飾り	まめまき お面作り	植木市見学	
3月	ひな祭り	桜 チューリップ	ぼた餅作り	桜見物	
備考	定期診察 (月1回) 誕生日のお祝 い(随時)	毎日の日に ち掲示	サークル活動 への参加 小学校の交流	近所のドラ イブ 買い物適宜 個人別外出	備品メンテナンス (毎月)

### III 会議・委員会一覧

委員会名	委員会構成	開催要項
理事会	理事長・理事・監事	年3回 (5月, 12月, 3月)
評議員会	評議員・監事	年3回 (5月, 12月, 3月)
職員全体会議	全職員	毎月1回 (1日)
経営推進会議	施設長・副施設長・部長・副部長・係長・主任	月1回 (第2月曜日)
苦情処理第三者評価委員会	施設長・副施設長・部長・副部長・家族会会長	随時
入所判定会義	施設長・副施設長・部長・副部長 生活相談員・介護主任・看護主任 施設ケアマネ・家族会会長	月1回以上 随時
安全衛生・感染防止委員会	施設長・副施設長・部長・副部長・係長・看護主任、看護師・管理栄養士・グループホーム主任	月1回 (第2月曜日)
事故防止委員会	施設長・副施設長・部長・副部長・係長・看護主任、看護師・管理栄養士・グループホーム主任	月1回 (第2月曜日)
栄養委員会 (I)	施設長・副施設長・部長・副部長・管理栄養士 介護部主任・生活相談員	毎月1回 (第1月曜日)
栄養委員会 (II)	施設長・副施設長・部長・副部長・管理栄養士 栄食担当者・栄食管理栄養士	毎月1回 (第2火曜日)
サービス担当者会議	部長・生活相談員・施設ケアマネ 機能訓練担当・介護部担当者・利用者 利用者家族	毎週水曜
地域密着型施設 運営推進会議	グループホームホーム長、主任、利用者、家族 東館介護主任、ユニットリーダー、利用者、 家族 家族会会長、西原村役場、民生委員 老人会長、地区長	年6回 (偶数月)